

2022年度 第2四半期 決算概要

2022年11月9日
沖電気工業株式会社

2022年度 2Q累計 決算の概要

- 半導体等部材調達難に伴う生産影響あったものの前年比増収。
- 生産影響の他、部材価格高騰に対し、増収および固定費減等により営業利益は前年比改善。
- 構造改革に伴う特別損失の減少により、四半期純損益も前年比改善。

(単位：億円)	22年度 実績	21年度 実績	前年比
売上高	1,628	1,598	+30
営業損益	△40	△42	+2
経常損益	△49	△41	△8
(親会社株主に帰属する) 四半期純損益	△57	△66	+9
USD平均レート (円)	134.0	109.8	+24.2
EUR平均レート (円)	138.7	130.9	+7.8

2022年度 2Q累計 セグメント別売上高/営業利益

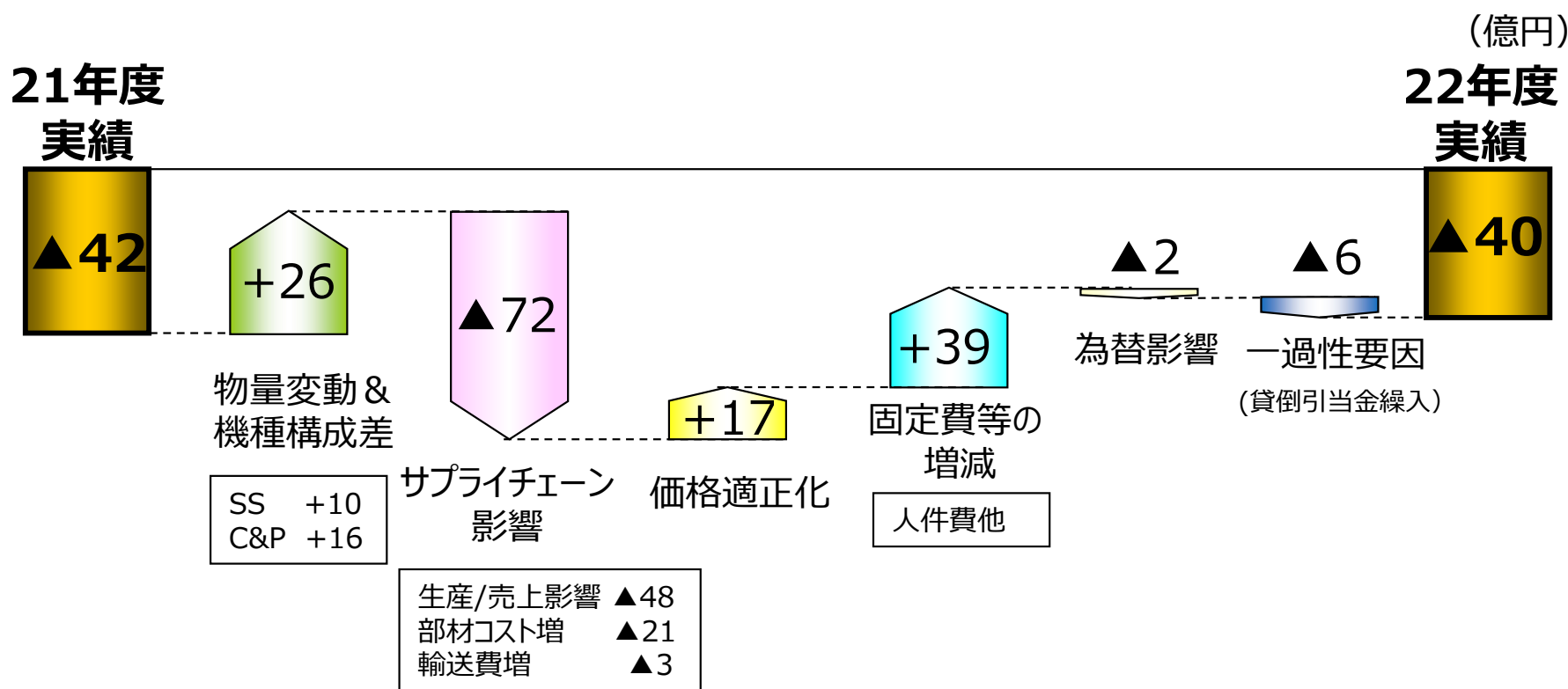
(単位：億円)

売上高	22年度 実績	21年度 実績	前年比
ソリューション システム	745	689	+56
コンポーネント & プラットフォーム	880	907	△27
その他	2	2	±0
合計	1,628	1,598	+30

営業利益	22年度 実績	21年度 実績	前年比
ソリューション システム	△9	△2	△7
コンポーネント & プラットフォーム	△7	△11	+4
その他	2	1	+1
消去・本社費	△26	△31	+5
合計	△40	△42	+2

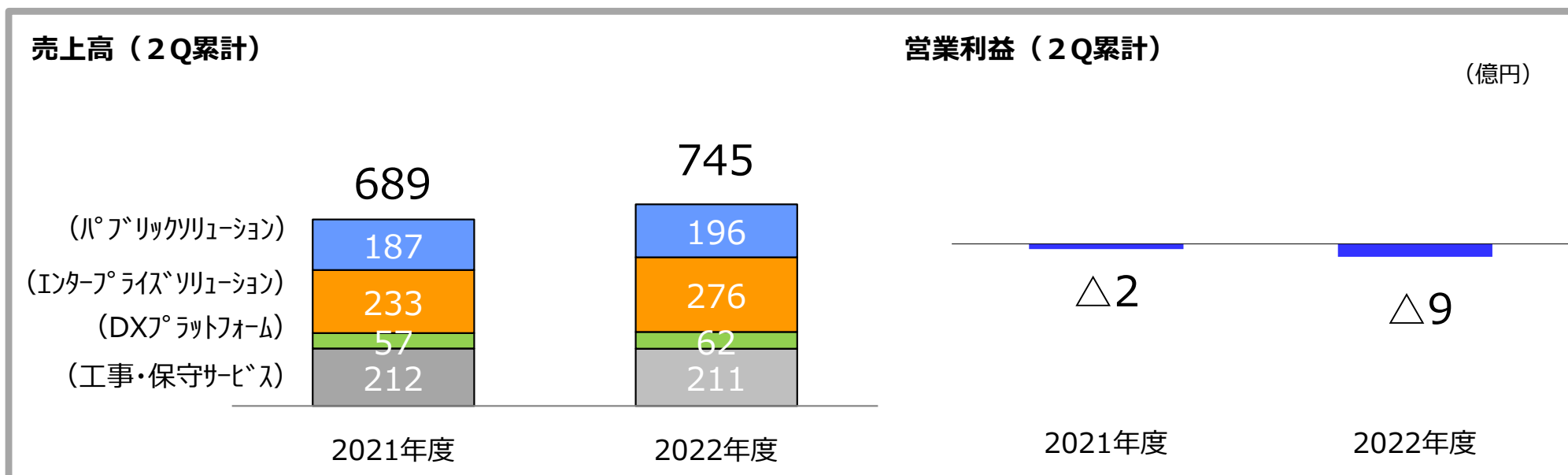
2022年度 2Q累計 営業利益の変動要因

- サプライチェーン影響は2Qも継続。
部材調達難による前年からの期ズレ案件の確実な取り込みや価格適正化を実施。
調達力強化、設計変更による代替部材対応などの施策についても継続取組中。
- 好調なモノづくりプラットフォームや前年からの期ズレ案件などにより物量変動はプラス。
- 構造改革などにより固定費は減少。
- 中国ATMの債権に対する貸倒引当金 6億円を繰入。



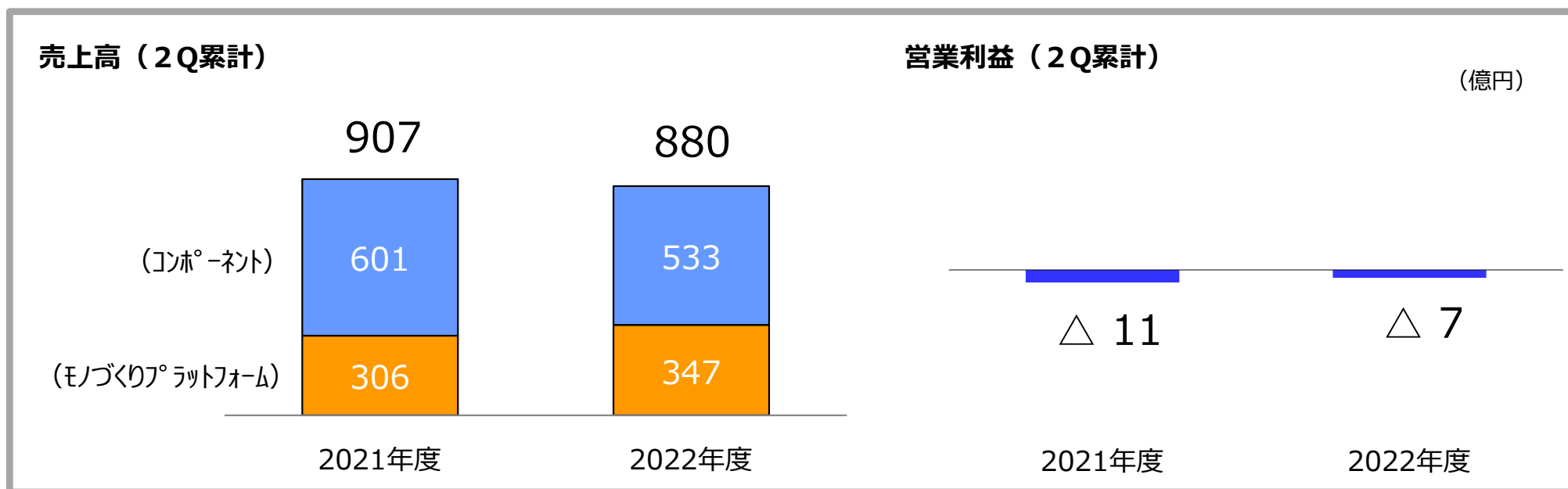
ソリューションシステム事業 概況

- パブリック、エンタープライズは部材調達難による前年からの期ズレ案件により増収。営業利益は部材価格高騰の他、為替によるマイナス影響もあり減益。
- DX領域売上 上期 158億円（前年同期 139億円）



コンポーネント&プラットフォーム事業 概況

- モノづくりプラットフォームはFA／半導体製造装置向け売上好調続く。コンポーネントは自動機事業の半導体等部材不足による生産影響により減収。情報機器事業の売上は為替影響もあり増収。
- モノづくりプラットフォームの増収や情報機器事業の海外子会社中心に構造改革による固定費減もあり、営業利益は前年比プラス。



2022年度 第2四半期 B / Sの概要

- サプライチェーン影響による運転資本増により短期借入金が増加。
- 自己資本比率は2.7ポイント減少。

(単位：億円)	22年 9月	22年 3月	前年度末比
流動資産	2,174	2,118	+56
固定資産	1,598	1,573	+25
資産の部	3,772	3,692	+80
流動負債	1,854	1,580	+274
固定負債	921	1,036	△115
負債の部	2,776	2,615	+161
自己資本	994	1,074	△80
その他	2	2	±0
純資産	996	1,076	△80
負債及び純資産合計	3,772	3,692	+80
自己資本比率(%)	26.4	29.1	△2.7
DEレシオ(倍)	1.1	0.8	+0.3

2022年度 第2四半期 キャッシュフローの概要

- 営業キャッシュフローはサプライチェーン影響による運転資本増により前年比悪化。

(単位：億円)	22年度 実績	21年度 実績	前年比
I 営業キャッシュフロー	△123	99	△222
II 投資キャッシュフロー	△104	△75	△29
フリー・キャッシュフロー(I + II)	△227	24	△251
III 財務キャッシュフロー	190	△63	+253
現金および現金同等物の残高	317	380	△63
固定資産取得額	91	72	+19
減価償却費	59	62	△3

(補足) セグメント別売上高/営業利益 (四半期別推移)

(単位：億円)

売上高	21年度					22年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
ソリューションシステム	339	350	387	550	1,626	361	384
コンポーネント & プラットフォーム	459	448	478	505	1,890	419	461
その他	1	1	1	1	4	1	1
合計	799	799	866	1,057	3,521	781	846

営業利益	21年度					22年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
ソリューションシステム	△1	△1	17	80	95	△12	3
コンポーネント & プラットフォーム	△15	4	45	1	35	△8	1
その他	1	0	1	1	3	1	1
消去・本社費	△14	△17	△21	△23	△75	△11	△15
合計	△29	△13	41	59	59	△30	△10

(補足) 各事業の主な製品およびサービス

ソリューションシステム

■ パブリックソリューション

- 道路（ETC/VICS）、航空管制、防災、消防
- 中央官庁業務システム、政府統計システム
- 防衛システム（水中音響/情報）
- 航空機器
- インフラモニタリング

■ エンタープライズソリューション

- キャリアネットワーク、映像配信、5G・ローカル5G
- 金融営業店システム、事務集中システム
- 鉄道発券システム、空港チェックインシステム
- 製造システム（ERP/IoT）

■ DXプラットフォーム(プロダクト/サービス)

- AIエッジコンピューター、センサー、IoT NW
- PBX、ビジネスホン、コンタクトセンター
- クラウドサービス

■ 工事・保守サービス

コンポーネント&プラットフォーム

■ コンポーネント

- ATM、現金処理機
- 営業店端末、予約発券端末、チェックイン端末
- ATM監視・運用サービス
- LEDプリンター
- 大判インクジェットプリンター
- ドットインパクトプリンター

■ モノづくりプラットフォーム

- 設計・生産受託サービス
- プリント配線基板

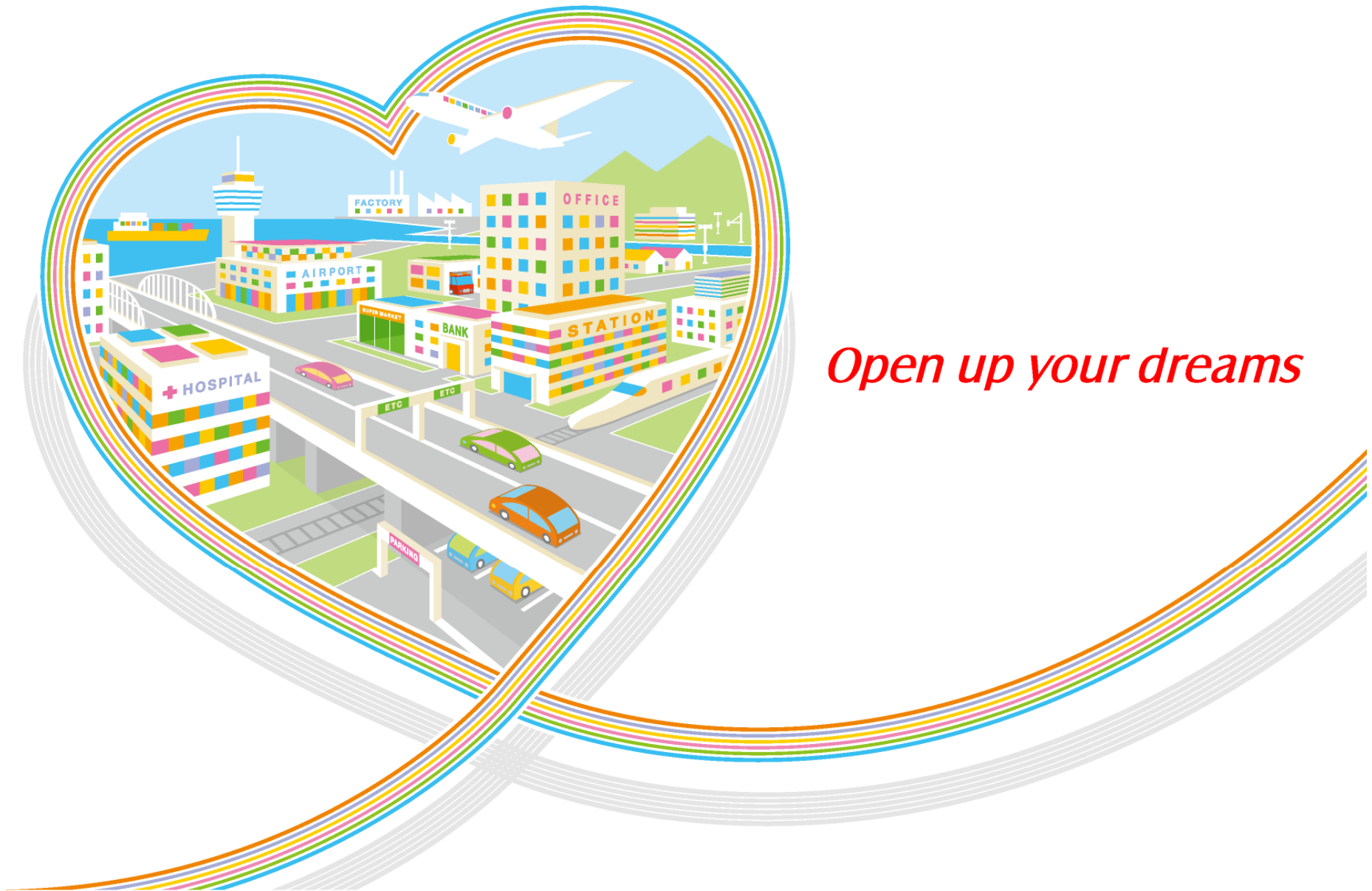
ご注意

※本資料における業績予想および事業計画等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。

※億円単位の数値の表示方法について：

各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。

また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。



Open up your dreams